年 月 日

岐阜大学医学部附属病院で造影 CT 検査を受けられた患者さんへ

「最新 CT 装置における新管球が画質に及ぼす影響について」への協力をお願い

放射線科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2017年1月1日～2023年3月31日の間に、岐阜大学医学部附属病院において、造影 CT を受けられた 18 歳以上の方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2025年3月31日

研究目的・利用方法：

昨今の CT 装置は Dual-energy 撮像が可能であり、低 keV 画像による腫瘍の視認性向上や、ヨード密度画像の治療効果判定等、様々な可能性が示唆されています。2021年1月に X 線管球が新しくなり、撮像技術が向上したとされていますが、新管球が画質に及ぼす影響を検証した報告はないため、本研究では、旧管球と新管球間での実質臓器の造影効果を計測し、画質および病変の視認性や診断能を比較します。

研究に用いる情報の項目：

年齢、性別、検査日、使用造影剤、造影剤使用量、診断名、転機

一般身体所見：身長、体重、BMI

生化学検査：CA 19-9

病理所見

画像から得られる定量データ：CT 値、ヨード密度値、ノイズ

放射線科医による定性評価データ：画質、病変の視認性や診断能

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 放射線科

氏名：野田佳史

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 放射線科

電話番号：058-230-6437

氏名：野田佳史

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@gifu-u.ac.jp